

## 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

## 1. 役員集合時間および練習開始時間について

役員集合時間に全体ミーティングを行う。練習開始時間までにネット設営を完了する。

日程	役員集合(全体 MTG)	選手入館	練習開始
10/23(水)	8:00	8:20	開会式終了後
10/24(木)	8:00	8:20	8:35(ボール使用)
10/27(日)	8:30	9:00	9:30(ボール使用)

## 2. 開会式前後、試合間の練習について

## (1) 10/23(水)

ミーティング終了後、Dコートでのネット設営を行う。開会式終了後、A、B、Cコートのネット及びコートの設営を行う。競技委員、審判員が連携し、担当するコートのネット及びコートを設営する。

開館後の練習はできない。8:40まで開会式の準備を整えてメインアリーナに整列すること。

開会式終了後、A、B、Cコートはネット設営完了まで、エンドゾーンでボールを使用しないウォーミングアップができる。設営完了後にコートを使用できる。Dコートはネットとボールを使用しない練習ができる。ボールの使用は開会式終了15分後とする。第1試合の試合開始時間はすべてのコートで同時刻とする。

前の試合終了後は、コートチェック(競技)、ネットチェック(審判)の完了まで、エンドゾーンでボールを使用しないウォーミングアップができる。各チェックの完了後にコートを使用できる。ボールの使用はプロトコールの時間が決定後とする。

## (2) 10/24(木)

ミーティング終了後、各コートを担当する競技委員、審判員が連携し、それぞれのコートのネットを設営する。

練習開始時間までに、ネットの設営を完了する。

入館後のコート練習は以下の通りとする。

8:35~8:55	第2試合出場チーム	※準々決勝を実施するコートを使用すること
8:55~9:15	第1試合出場チーム	※準々決勝を実施するコートを使用すること
9:15~9:19	ネット・コートチェック	※チェック完了まではエンドゾーンを使用すること
9:19	第1試合プロトコール	

前の試合終了後は、コートチェック(競技)、ネットチェック(審判)の完了まで、エンドゾーンでボールを使用しないウォーミングアップができる。各チェックが完了後にコートを使用できる。ボールの使用はプロトコールの時間が決定後とする。

第2試合はコートオフィシャルを担当した選手の準備を考慮して、プロトコールの時間を決定する。

準決勝のサブスティテューションはナンバーパドルを使用する(アナウンスなし)。

## (3) 10/27(日)

9:30よりコートを使用した練習ができる。ただし、第2試合のチームはサブアリーナを使用すること。

第1試合終了後、ネット設営完了から41分後の時間が第2試合の設定時間を超える場合は追い込み方式とする。追い込み方式の場合は、ネット設営完了から30分後プロトコールとする。

ネット設営完了まで、競技エリア外(エンドゾーンのフェンス外)でボールを使用した練習ができる。ただし、ボールの使用はパス程度とする。

決勝戦の試合中は競技エリア外であってもウォームアップはできない。練習はサブアリーナで行うこと。

## 3. コンポジションシートの記載及び提出について(決勝戦を除く)

リベロプレーヤー欄は記載せずに提出する。リベロプレーヤー欄の記載は、監督がスコアシートにサインをする際に行う。監督は番号のみを記載し、スコアラーが選手名を上段から転記する。

## 4. 決勝戦について

コンポジションシート(アナウンス兼用)はリベロプレーヤー欄も記載して提出する。第1試合はプロトコール30分前、第2試合は第1試合第1セット終了までに、競技(副)委員長へ提出する。

5ボールシステムとする。サブスティテューションはナンバーパドルを使用する(アナウンスあり)。タイムアウト請求装置を使用する。

ボールリトリバー、クイックモッパーをコートオフィシャルから選出する。